

## 福浜議員 要望項目一覧

平成29年度11月補正分

要望項目	左に対する対応方針等
<p>1 鳥取空港の東京便搭乗者の利用目的調査について</p> <p>鳥取砂丘コナン空港は、来夏の「空の駅」オープンに向けて整備が進み、コンセッション導入も計画されているが、利用客のニーズに、よりマッチしたリニューアルとするべく、首都圏からの搭乗客がどんな目的で利用しているのか？実態調査を実施し、整備に反映する必要があるのではないかと。</p> <p>あわせてビジネスの拠点化とするには、国際会館側に商談等で利用可能なビジネスブースの設置について検討して頂くよう要望する。</p>	<p>鳥取砂丘コナン空港では、交流人口の拡大や賑わいづくり創出に向けた「空の駅化」を進めるため、国内線ターミナルビルと国際会館の一体化工事を行っており、一体化された空港ビルを最大限活用するためには、利用者等のニーズを的確に把握したうえで、空港利用者のおもてなしや利便性向上を図ることが重要である。</p> <p>搭乗者の実態調査については、鳥取・米子の両空港を対象として、年4回・計3200名を対象に実施しており、利用促進対策はもちろんのこと、今回の整備計画にも参考にしている。本実態調査は、今後も継続する予定である。</p> <p>ビジネス需要に対応した空港機能や拠点性を強化するため、特別待合室等の有効活用を図るとともに、空港全体の中で、商談等で利用可能なスペースの確保等について検討していく。</p>
<p>2 健康づくり鳥取モデル事業について</p> <p>地域や企業で実践中の健康づくり活動の継続を後押しするため、体力測定を組み入れるなど効果の明確化を図る同事業を高く評価しているが、地域への補助制度では「県派遣指導者の受け入れ」等の条件により使いづらいものとなっている。あわせて、同事業は市町村への間接補助だが、市町村での広報が十分ではなく、事業の周知不足にも繋がっている。</p> <p>市町村の意見集約を含めて調整中と伺っているが、医療・介護費抑制に繋がる事業だけに、新年度に向け内容を改善して頂くよう要望する。</p>	<p>当初予算に向けて、より多くの地区や自治会等で、住民が主体となって運動による健康づくりに取り組んでいただけるよう使い勝手の良い制度に見直すとともに、市町村とも連携して事業周知も図っていききたい。</p>
<p>3 賀露海岸の安全性向上について</p> <p>賀露海岸は、人工リーフ整備効果で砂浜が復元し、“すなばスポーツ”等による利用が可能な状態になり大変好ましい状況にある一方で、波打ち際から僅か3メートル程度沖では、海底の砂がえぐられ「どん深」状態で非常に危険。この夏も海水浴場に隣接するビーチで男女2人が溺れ、たまたま現場にいた地元青年団が救助した事例が起きた。</p> <p>抜本的解決に繋がる方策の検討を要望する。</p>	<p>賀露海岸の波打ち際から数メートル程度沖が急に深くなっていることについては認識しており、本年度から航路維持浚渫により発生した砂を賀露海岸沖に投入するとともに、冬期に管理道等に堆積した砂を波打ち際から6m程度沖側へ直接投入する対策を試験的に行っており、効果も確認されたことから、引き続き同様の対策を実施する予定であり、専門家の意見も伺っていききたい。</p> <p>なお、海水浴場に隣接するビーチについては、危険であることから遊泳しないよう看板を設置し、注意を促しているところであり、海水浴は安全なところで楽しんでいただくことが大事と考えている。</p>